



第2820地区

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

Weekly Bulletin

例会場 要害クラブ TEL(0294)36-2020
例会日 毎週火曜日 12:00~13:00
事務所 日立市末広町1-1-3 国分協同組合内
TEL(0294)36-5074 FAX(0294)37-2176
Mail: rotaso@iplus.jp



週報 No.40

■会長 大森 孝之 ■副会長 鹿志村 高道
■幹事 山縣 敏史 ■会報委員 池澤 健

本日の例会 平成23年5月24日(火)プログラム：卓話／パスト会長

次回例会 平成23年5月31日(火)プログラム：卓話／ニコニコBOX委員会

例会報告

5月24日(火)12:00開会
山縣 敏史 幹事



会長の時間

大森 孝之 会長



皆様、こんにちは。
今日例会が始まってすぐに日立青年会議所の副理事長始め3人にお越しいただいて、サンドアートフェスティバルのPRをしていただきました。昨年河原子でサンドアートフェスティバルを見たという方もいらっしゃると思いますが、当日は沢山の人手で、最後は花火を上げて大変派手に行ったのですが、予算もそれなりに使った事業でして、派手にやるのはいいのですが、こういうご時勢ですので、見直していただきたいなと思っております。青年会議所のメンバーが2度ほど宮城の方へ行っております。炊き出しをしたりから揚げを揚げたりおにぎりを配ったりしてきたようですが、我々もTシャツを販売したり、震災遺児のために支援をしていくという志は一緒だと思いますので、Tシャツの購入などのご協力をお願いします。雨だと流れてしまう行事ですが、本日ポスターとのチラシを持ってきましたので、是非職場の一番見えるところに掲示をしていただき協力をお願いします。東日本大震災と言いながら、実は新潟の方でも被害がひどく、家屋がかなり倒壊していて生活出来ない状況ではないものの、震災の爪あととは沿岸部だけではなく日本海のほうまで及んでいるという記事を見ました。日が経つにつれて

だんだん記憶から薄れていってしまいますが、できれば忘れずに苦しんでいる子供たちや大人がいるということを考えながら支援を続けていきたいと改めて思いましたのでご支援をお願いします。プロジェクトの方も報告しますと、現在1300枚ちょっと売れていて、さらに2000枚に近づく勢いです。一人でも多くの方にPRしていただくことが、支援の一つになると思いますので引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。



幹事報告

山縣 敏史 幹事



本日はお疲れ様です。
先週もお話しましたTシャツのPRの件、11社の希望がありましたので制作始まりました。放送の仕方などはJWAYと相談しないと行かないのですが、早々にJWAYで放送されると思います。放送を聴きながら、ロータリークラブがこういう活動をしているということをお知らせしてPRしていただけたらと思っております。もう一つ、昨日朝日会員と連絡ありまして5月に入ったら来るつもりだったのですが、まだ何百件もの動かさなければならぬ墓石があるようで、お盆まで間に合うかどうか分からない状態で、なんとか時間が取れたらまた来ますとのこと。本日、年間のスケジュールですと、ニコニコBOXで川崎さんが担当の予定だったのですが、今日はパスト会長と交換しました。その旨を皆さんにご案内することを忘れてしまいまし

たことを幹事として深くお詫び申し上げます。

出席報告

小澤 興委員長

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
34名	14名	20名	41.18%	10名	70.59%	1名

ニコニコBOX 川崎 健輔委員長

- ◎ 日立 JC の皆様ようこそ！サンドアートフェス成功を祈念致します。T シャツの協力お願いいたします。
大森会長・山縣幹事・石川 國博
- ◎ 今日は少し寒いですね。風邪ひかないように。
小山 高一・池澤 健 ・須田 晃
小澤 興
- ◎ 季節が逆戻りしたようですな。
鹿志村 高道・弓野 博司・宮本 尚彦
- ◎ 震災後、初の参加です。申し訳ありません。
鎌田 栄
- ◎ 卓話をやらせて頂きます。
信太 克己
- ◎ 今、葬儀場が空いています。お早めどうぞ。
白石 満義
- ◎ 鎌田さん、しばらくです。
木本 貴一

😊 本日も多くの方からニコニコBOXへの😊
ご協力 誠にありがとうございました。

本日計 19,000円	累計額 1,159,000円
-------------	----------------

プログラム

パスト会長卓話

信太 ガバナー補佐



皆さん、こんにちは。
東日本大震災でお互いになんかどうしたらいいかわからない状態がありました。それに対してガバナーからの指令は地域の小学校、地域の団体に対して被災した方を面倒見てあげてくださいと、それには地区からお金を出します。日本全国のロータリークラブから今現在集まっているお金が8億5千万円あります。

これは当然海外からイギリス、フランス、韓国、タイ、一番多いのはタイで約8万ドルで、これらをどのように使ったらいいのかというのは非常に問題がありまして、例えば食料、それ以外は意外と使えなくて、全国のガバナー会に吸収されてしまうというような状況にあるわけです。従いまして各分布は3千万から4千万もっているわけで、それを地域のために是非使っていただきたい、という指令が出ております。各地区からはたくさんの方が小学校、老人ホーム、避難所へ炊き出しを含めて食料などを相当排出しました。最後にもうひとつ、これは地区、本部のガバナー会、RI 事務局の指令ですが、第1から第8まで分布があるのですが、16クラブが一番ひどい、その中でも第1が一番ひどく、2番目が第5、これを含めまして18クラブにお金がきております。これを有効に活用していただきたいと思えます。個人に対する支援はガバナー会がやると決定しました。今年度はあまり慌てずに、次年度ガバナー会へ寄付すると南クラブも相当大きな物もできまして、品位も上がるだろうと思っております。これからおそらく10年・20年の長い支援活動が続くと思えます。皆さん頑張って被災にあった方の支援をしていって欲しいと思えます。

PAUL HARRIS FELLOW 表彰



日立青年会議所の方々



会長の点鐘にて終了